

10月の野菜の見通し

品目	区分	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年入荷量(t)	前年占有率(%)	
キャベツ類		15,747	100	15,597	88	91	79	-	-	群馬、千葉産中心の入荷で全体の約7割を占める。群馬は目立った病害虫の発生もなく、生育順調で入荷量は前年並み。千葉は干ばつと高温による影響で生育遅延がみられる。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をかなり下回るものの前年並みの見込み。
はくさい		12,903	105	13,181	99	51	75	1	0.0	長野、茨城産中心で全体の約9割を占める。長野は生育概ね順調で、入荷量は前年並み。茨城は高温と干ばつの影響により生育遅れがみられるが、入荷量はほぼ前年並み。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。
だいこん		13,391	95	13,408	102	83	86	108	0.8	北海道、青森、千葉産中心の入荷で全体の約9割を占める。北海道は生育概ね順調で、入荷量は前年並み。青森は干ばつの影響により生育停滞がみられる。千葉は高温と干ばつの影響により播種が遅れている。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をかなり下回るものの前年並みの見込み。
きゅうり		6,196	100	6,155	296	81	279	48	0.8	埼玉、群馬、茨城、福島産が市況をリードする。各県とも一部に高温による葉焼けや奇形果の発生が見られるものの、全体的に生育は順調である。全体の入荷量は前年並み、価格は前年を大幅に下回る見込み。
トマト		5,868	102	6,214	467	79	402	-	-	千葉、茨城、青森産中心の入荷となる。千葉、茨城は高温の影響による着果不良、裂果、裂皮等の発生が見られ、入荷量は前年をやや下回る。青森は高温の影響により出荷が前倒し傾向で、10月20日頃には終了となる。全体の入荷量は前年並み、価格は前年を大幅に下回る見込み。
ねぎ		5,897	105	5,746	202	109	269	656	11.1	青森、山形、秋田、新潟産中心の入荷となる。東北産は高温の影響により一部で生育遅れが見られるものの、概ね生育は順調で入荷量は前年をやや上回る。新潟は作付増で入荷量は前年を上回る。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり上回るが前年より低くなる見込み。
ほうれんそう		1,367	105	1,610	546	95	511	-	-	群馬、栃木、茨城、千葉産中心の入荷となる。関東産は高温の影響により一部で発芽遅れや生育停滞が見られるが、生育は概ね順調で、入荷量が少なかった前年を上回る見込み。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。